

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

今から七十二年前の夏。八王子は焼け野原となり、多くの尊い命が失われた。「八王子空襲」である。かつて、アメリカ軍は、東京大空襲といった大都市に対する空襲を行う一方、地方の中小都市にも攻撃目標を移し、焼夷弾による爆撃を始めた。そして、昭和二十年八月二日の未明、八王子の上空にはB二十九が編隊を組んで襲来し、爆撃機一六九機による大爆撃をあげせ、市街地は火の海となった。①この爆撃で八王子市の市街地の約八十パーセントが焼失した。また、約二四五〇人以上の人が亡くなったり、ケガをしたりした。戦時中だけでなく、戦後も人々は貧困な暮らしを続け、食べ物はなく、バツタやカエルなどを生きるために我慢をして食べた。

そんな戦争の中でも、奇跡的に生きのびた人たちがいる。そして、生きのびた人たちは今、戦争体験者として自らの八王子空襲の戦争体験を、戦争を体験していない世代の人たちに語り継いでいる。私は、八王子には、そういった戦争の事実を語り継ぐ人がいることが良いところだと思う。②、人が平気で死んでいくという悲惨な事実を目の当たりにしたり、自分の家族や大切な仲間たちを失い、苦しい思いをしたりという教科書に載っていないことを知ることができたからだ。

戦後七十二年となると、戦争体験を語る人は高齢化し、限られてくる。その残り少ない体験者として村野圭市さんと串田玲子さんの話が載った記事を見た。

「昭和二十年八月一日、空襲のうわさを聞き避難しましたが、安全と聞いたので、自宅に戻りました。しかし、翌日午前〇時頃、突然の焼夷弾の轟音で、弟を背負い、必死で逃げました。あの日のことは忘れられません。未来を担う子どもたちに伝えたいです。」と話したそうだ。

『未来へつなぐぼく・わたしたちの思い』より

問1 「この爆撃」とは、いつの爆撃か。文中から十二文字で見つけ、回答欄にどのように抜き出さなさい。

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

の爆撃

問2 にあてはまる言葉として、最も適切なものはどれか。ア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア そして  
イ さらに  
ウ なぜなら  
エ しかし

解答

1 昭和二十年八月二日の未明

2 ウ